

1. 外国籍生徒の話した時間：52 秒 / 10 分
2. 話しかけるまでの時間：4 分 25 秒
3. 話題：検証中（10 分間）に外国籍生徒と日本国籍生徒の間で行われた会話の内容
 - 自己紹介のみ（その他一切発言なし）
4. 外国籍生徒へのアンケート結果
 - A) 感想

かなりタメになる経験だった。
 - B) 日本国籍生徒とスムーズに会話することはできたか
いいえ。
 - C) なぜそう思うのか
誰も話そうとしなかったから。（本当だったら）誰もが何かしらのトピックを話せたと思うから。
 - D) 日本国籍生徒の印象
言語によってコミュニケーションが取れないことはすごいクレイジーなことだし、すごい辛かった。
 - E) どうしたらこの機会をもっと楽しめたと思うか
もう少し話せばよかった。文化とか何かしら。
 - F) 日本国籍生徒と会話する際に障壁だと感じたこと
言語だと思う。
 - G) 違う言語を話す人と会話するときに大切だと思うこと
何かしら話してみることに。
5. 日本国籍生徒へのアンケート結果
 - A) 感想
 - ・あっという間に終わった。あまり話せなかった。
 - ・あっという間の 10 分だった。
 - ・外国の人と喋ろうと思っても、自分の伝えたいことを英語にできない。相手に伝えたくても緊張して喋れなくなってしまった。
 - ・英語が全然わからなかったことや、メンバーが先輩たちだったので、そんなに自分からガツガツ話せなかった。zoom だから、コミュニケーションを取りにくかったのもあったかもしれない。
 - ・全然話さないで終わってしまっでごめんね。

6. 観察

誰から話すか様子を見ており、結局自己紹介だけはしたがそのあとは皆黙ってしまった。また、スタッフがカメラとマイクをオンにするように促すも、一部の日本国籍生徒と外国籍生徒が検証中のほとんどをオフにしてしまっており、様子が分かりにくい状態となっていた。時間が経つにつれてよりみんな喋り出しにくくなっているように感じた。事前に会話に困ったとき用の話題一覧を配っていたが、英語でうまく表現できない、自信がないなどと発言しなかったのだと思われる。